# 犬山市協働プラザ委託業務　令和6年度事業計画案

| 項目1(業務タイトル) | | 項目2(事業内容/仕様書内容) | 成果報告内容<br>★は月次報告を行う | 成果指標<br>令和6年度 | 令和6年度 | 開催予定月 | 年間スケジュール　※事業ミーティングで進捗確認<br>4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務局 | | ・運営委員会(全構成員で組成) | | | 定期的な運営会議を開催 | 毎月第2㈮ | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | ・事業ミーティング | | | 各事業からの相談・マッチング案件の共有・提案・進捗確認 | 毎週第3㈮ | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | ・協働プラザミーティング | | | 行政担当との定期的な打ち合わせを開催 | 毎月第3㈬ | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | ・事務局ミーティング | | | 1か月ごとの集計、事業・成果指標達成状況確認、予算管理等 | 毎月第4㈮ | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | 全体統括、市との調整、事業推進等 | | | 市との調整:松浦恵・森好、全体統括:森好、事業推進:佐曽利 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | スタッフのバックヤード業務 | | | 勤怠管理、報告書、消耗品等の管理 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | システム管理 | | | ・サイボウズを活用<br>・日報、相談記録、稟議等 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | 会計管理 | | | 会計業務・コインベンダー管理等 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| ⑴プラザの受付及び情報発信 | ア | 施設利用や備品利用、啓発や周知を目的とした展示の受付対応等 | ア　★開館日数、受付勤務実績<br>イ　★利用件数、施設の活用実績<br>ウ　施設内における掲示情報等の状況写真<br>エ　ホームページの主な発信内容<br>オ　作成した機関誌等成果物 | 開館日数<br>　300日<br>来館者数<br>　8000人／年<br>情報発信<br>・NEWS　年4回／年<br>・HP　50回／年<br>・LINE　50回／年<br>HPアクセス件数<br>　10,000件／年 | 受付対応(施設利用・印刷・チラシ・備品利用) | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | イ | 施設内の整理、整頓 | | | 随時 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | ウ | チラシ、パンフレット、関連書籍等の収集、掲示、設置 | | | チラシ受付、書籍貸出等の管理 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | エ | 施設利用に関する市所管課との連絡調整、日報の作成 | | | 随時 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | オ | 利用団体の登録に関する事務 | | | センター登録・登録・スペース予約・展示予約等 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | カ | ホームページやSNSによる情報発信 | | | ・公式LINE、Facebook、Twitter、Instagramで発信<br>・SNSを使用しない人向けのメール配信も実施<br>・HP記事からSNS(複数メディア)への更新スケジュールを組み実施 | | 週一更新 | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | キ | 紙媒体の機関誌の発行(年4回) | | | 年4回発行<br>・バンク資源紹介、マッチング事例、シェアエコ案件情報、助成金情報、レポート等<br>・イベントチラシ等を同封し告知 | 6月/9月/12月/3月 | | | 6月中旬<br>発行/発送 | | | 9月中旬<br>発行/発送 | | | 12月中旬<br>発行/発送 | | | 3月中旬<br>発行/発送 |
| | ク | 施設の利用促進に関する取組みの実施 | | | 事業関連の申込受付・登録受付,相談に関する受付対応<br>市民活動団体、バンク登録者、コミナスなどによる日直制度(毎金曜19:00～) | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| ⑵相談・助言業務 | ア | 団体の設立・事業企画・事務処理・組織運営、協働事業の企画、マッチング、評価などの相談窓口 | ア　相談対応を行った件数、内訳等、全体の結果<br>イ　★相談の日時、対応時間、相談者、助言者、内容を記したカルテ | 相談件数<br>　80件／年<br>ジムジム相談会参加数<br>　40人／年 | ⑴予約相談　事前に受付する際の相談受付シートを作成して調整<br>　(オンラインも検討) | | ・相談対応 | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | イ | 地域活動、事業者の社会貢献活動を念頭に置いた周知、接遇、時間帯など、相談しやすい環境づくり | | | ⑵相談業務周知のための「つながりよろず相談会」としてリニューアルして継続開催(対面とオンライン)<br>毎金曜日の18時～19時、土曜日の午前(月一)開催<br>・相談できる内容を一覧にし、見える化する<br>・チラシは日程表を片面、専門相談員の紹介を片面に掲載し、個別に予約できることを周知 | 7～2月 | 企画 | 企画<br><br>専門相談員とのMTG | 広報誌で告知(裏面) | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | 第5回 | 第6回 | 第7回 | 第8回 | |
| | ウ | 専門家への協力依頼、プロボノの活用など、ニーズに対応できる体制の構築 | | | ★⑶助成金説明会等に関しては、市と協議 | | | | | | | | | | 助成金事前相談 | | | |
| ⑶地域資源バンクシェアエコによる活用 | ア | 人材情報の収集　3年間で50件 | ア　★年間で作成した地域資源情報の登録票及び一覧表<br>イ　地域資源バンクホームページの主な発信内容<br>ウ　★主なマッチング案件の内容を記載した調書及びマッチング実績の一覧表<br>エ「いぬやまでばん」の運用に関する調書 | 情報収集(人材)<br>　20件／年<br>情報収集(資機材等)<br>　10件／年<br>マッチング件数<br>　35件／年<br>いぬやまでばんの活用<br>　登録案件　50件／年 | 1年度毎に20件以上の実績となるアウトリーチ計画、実施 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | イ | 空間、活躍の機会、資機材　3年間で30件 | | | 1年度毎に10件以上の実績となるアウトリーチ計画、実施 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | ウ | 収集した情報は整理し、一覧表等にまとめる | | | ・サイボウズでデータ管理を行い、バンクHPでも掲載<br>・紙媒体としても、窓口で閲覧・関係者への提供ができる資料として更新 | | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | | | | ★令和6年度　バンク登録情報の更新確認作業 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 令和7年度　バンク登録情報の更新確認作業 | | | | | | | | | | | | | |
| | エ | HP、SNS等での情報発信、新着情報の更新、活用事例の広報、登録・活用のPR | | | プラザの情報発信事業を連携をして実施<br>SNSを活用し事例紹介や資源の問合せなど、1対1トーク機能を活用して、登録者をサポート(つながるオンラインコミュニティを活用) | | 運用計画の検討 | 運用計画の検討 | 実施 | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | オ | マッチングを3年間で100件<br>　地域課題の解決に向け当事者へのヒアリング、団体の会合に出席して情報交換、能動的に情報活用を仕掛けて実績をあげる | | | ・1年度毎に35件以上のマッチング実績(目標38件)<br>・令和2年度に行った市民活動団体の現状調査を再度実施<br>　コロナ禍以降の活動状況の確認、資源の活用提案を行う | | 月3件 | 月3件 | 月3件 | 月3件 | 月3件 | 月3件 | 月4件 | 月4件 | 月4件 | 月4件 | 月4件 | |
| | | | | | | 4～6月 | 準備、実施 | 実施 | 集計 | マッチング検討 | マッチング検討 | マッチング検討 | マッチング検討 | マッチング検討 | マッチング検討 | マッチング検討 | マッチング検討 | マッチング検討 |
| | カ | 「いぬやまでばん」の運営<br>㋐WEBサイトの更新、メンテナンス<br>㋑アカウント登録、退会、案件登録の承認、サポート<br>㋒インターネット決済のサービス手配<br>㋓説明会や講習会の開催、事例発信、普及及び利用の促進 | | | ㋐WEBサイトの更新、メンテナンス<br>　シェアエコサイトとして必要機能の見直し | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ㋑アカウント登録、退会、案件登録(目標20件)の承認、サポート | | 随時 | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | | | | ㋒インターネット決済のサービス手配<br>・手数料、提供者への支払いフローをわかりやすく資料で説明 | | 随時 | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | | | | ㋓説明会や講習会の開催、事例発信、普及及び利用の促進<br>・活用説明会を「つながりよろず相談会」内で行う。<br>⇒「もくもく会」シェア実践講座受講者内で、市民有志メンバーが月4回程度開催、活用相談等 | | 月4回<br>市民有志にて実施 | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | | | | | ・複数事業の対象者が活用できる、シェアエコ協会提供のWEBライティング講座の実施<br>(テーマごとに気軽に受講できるシェア実践講座とする、受講後は案件作成の伴走支援、もくもく会へも誘導)　開催時間帯検討 | | | | | 企画 | チラシ、告知 | 告知、集客 | 実践講座① | 実践講座② | 実践講座③ | | | |

| 項目1(業務タイトル) | | 項目2(事業内容/仕様書内容) | 成果報告内容<br>★は月次報告を行う | 成果指標<br>令和6年度 | 令和6年度 | 開催予定月 | 年間スケジュール ※事業ミーティングで進捗確認<br>4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ⑷フューチャーセッション@犬山の実施 | ア | 犬山に対する思いのこもった問いを引き出す各対話テーマの検討 | ア 広報媒体の成果物<br>イ ★各回の実施実績レポート<br>ウ 参加者名簿<br>エ 場づくりによって生じた活動、事業に関する調書 | 開催回数<br>5回／年<br>参加者数<br>累計 100人／年<br>新規 5人／月 | ・異分野の人材が、社会に対する様々な問いを持ち込む<br>・新たな発想で街づくりに対する思いを語り合い、出会いによる気づきから、自ら行動に移していく場作り<br>・参加者を運営に巻き込みながら実施／企画ミーティング | | | 運用会議<br>企画書 | 実行委員募集 | 有志公募<br>事前ミーティング | | | | | | | | |
| | イ | 議論の幅を広げるための事例やゲストスピーカーの選定、手配 | | | ・問いやテーマに合わせてゲストスピーカー依頼検討<br>今年度のテーマは「協働」(予定)<br>・8月～2月内で5回開催<br>・協働と聞いて市民がイメージしやすいモデル事業を題材にしながら、様々な視点から協働について知り、自分たちの活動に照らし合わせて考えたり、ヒントを得られることで、市民活動や地域活動が活発になる。<br>・様々な分野の人と出会う機会となり、団体同士の協働のきっかけになる | | | 運用会議<br>企画書 | チラシ作成 | | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | | 第5回 | |
| | ウ | 年間プログラム(年間5回程度)の企画、広報媒体の作成、印刷、WEBでの発信 | | | ・年間5回、基本的に対面講座とし、協働プラザ交流スペースで実施<br>・地域活動の支援強化のため、対象世代の制限は設けず<br>・活動場所やコミュニティに持ち帰り再現ができるセッションの仕立て<br>・休日の昼で検討(午前、午後織り交ぜる) | | | 運用会議<br>企画書 | | | | | | | | | | |
| | エ | 会場設営、参加者受付、当日の進行 | | | 新規の参加者を獲得することを意識 | | | | | | 第1回<br>実行委員と開催 | 第2回<br>実行委員と開催 | 第3回<br>実行委員と開催 | 第4回<br>実行委員と開催 | | 第5回<br>実行委員と開催 | 振り返りミーティング | |
| | オ | 参加者間の関係性の構築、ファシリテーションの指導 | | | ・参加者がファシリテーションを体感できる仕立てについて専門的な講師を検討<br>・企画会議には、ファシリテーション指導ができるコーディネーターを依頼し、実行委員が実践的に学ぶことができる場としてPRも行う<br>・プラザスタッフ、有志の市民が、社会的価値への誘導、行動につなげる対話的関わりを、参加者に展開していく | | | | | | | | | | | | | |
| | カ | 持ち込まれる問いの社会的価値への誘導 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | キ | 協調した行動につなげるための対話の誘発 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ク | ニュースレターの発行 | | | 開催後、参加者を対象とした振り返り用レポートとして作成<br>新規参加者に対する事前資料としても利用<br>5回を通して協働の事例を追っていく事で、協働の事例集となる | | | | | | | | 1回目レポート | 2回目レポート | 3回目レポート | 4回目レポート | 5回目レポート | |
| | ケ | 生じた活動、事業のサポート | | | ・相談・助言事業<br>・地域資源バンク、いぬやまでばんの活用<br>・協働プラザ主催の勉強会や研修を案内し、立ち上げ期のつながり作りに<br>・つながるオンラインコミュニティへ移行し、活動サポート等を行う | | 事業MTGで検討 | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | コ | 成果発信及び表彰 | | | 各回のセッションで出された「自ら行動に移していきたいと考えるアイデア」を、掲示等で見える化してストック<br>最終回には、そのアイデアに対する期待を込めて表彰 | | | | | | | | 第1回<br>掲示 | 第2回<br>掲示 | 第3回<br>掲示 | 第4回<br>掲示 | 第5回<br>成果発表 | |
| ⑸地域活動の担い手育成事業 | ア | コミュニティナースの概念やその手法等を学習する講座を開催するとともに、受講者同士のつながり作りを行い、委託期間内で20人以上の担い手を育成する | ア ★担い手育成講座の実施結果<br>イ 育成した担い手の活動、及びその結果に関する調書<br>ウ 状況写真 | 地域における社会課題の<br>解決に向けた取り組み<br>1件／年<br>支援事業から生み出される<br>新規事業<br>2件／年<br>コミュニティナースの育成<br>10名／年 | 令和5年度 コミュニティナース・ベーシック講座 3日間<br>初年度講座同様 受講生10名程度<br>※市民は無料、市外は一部負担を検討 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 令和6年度 ベーシック講座を元に犬山市に即した研修内容を検討しプログラム化(1年目受講者が、2年目受講者を育成するメンバーとして活躍) | 7～9月 | 企画 | チラシ、告知 | 集客 | 講座①7/27 | 講座②8/24 | 講座③9/7 | 伴走支援しながら、活動報告を集約し、報告 | → | → | → | → | → |
| | | | | | 令和7年度 市民だけでなく事業者にもコミナスの理解促進を図り、地域に必要な機能をつくることへの参画を促す<br>市福祉課や社協等の行政とのつながりを持ちながら、まちづくりを目指す | | | | | | | | | | | | | |
| | イ | 育成した担い手が各地域で活躍できるように支援を行うとともに、活動状況について把握を行う | | | 暮らしの身近な存在として、地域の住民や異なる専門性を持った人材とのつながりを育み、自由で多様なケアにより地域の力を引き出すことで、地域に必要な機能を作っていく活動の担い手を育成していく<br>・一期生への事前研修<br>・アウトリーチ計画のためのプラザ専門相談員(コミナス)会議<br>・周知活動、アウトリーチ実施<br>・おせっかい会議、つながるオンラインコミュニティの運用 | | | | 第1期フォローアップ交流会 | | | | おせっかい会議 | | 広報時にレポート掲載 | | | |
| ⑹自主事業及び人材育成 | ア | ア 組織運営や連携、協働に関するセミナーや勉強会等の実施 | ア ★事業の結果概要及び成果物<br>イ 状況写真 | 既存団体の促進・交流会の件数<br>1回／年<br>組織運営や連携、協働に関する勉強会<br>開催回数 2回／年<br>参加人数 20人／年 | 毎年度開催<br>「チームをサポートする運営者のための“つながりづくり”勉強会」<br>(第1回)・新しいつながり方を知ろう／理念と目的を共有しよう<br>(第2回)・役割と出番を創ろう／運営に必要なコミュニケーション | | | | | | | | | | | | | |
| | イ | エ 団体の情報交換を目的とした交流会の開催 | | | 毎年度開催<br>「いぬやま地域つながるフェス・交流会」<br>・フェス 令和3・4年度開催したフェスを継続開催し、実施期間内に開催するイベント等を紙媒体、SNS等で活用して紹介し合う<br>・交流会 「犬山の為に」という共通の思いや目的を持ち、地域で同じように活動する人々同士が、互いを知り、自主的に交流できる場を提供する。情報交換だけでなく、協力・協働を考える学び合いや、一緒に取り組む体験ができる開催形式も検討し、まちづくりに関する講演、パネルディスカッション、自らがコラボ提案する企画などを年度毎に工夫する | | | | | | | | | | | | | |
| | ウ | オ 協働のまちづくりに関する市職員研修の企画、実施 | | | ★令和6年度開催(9月頃) 市職員研修<br>「ヒト・コト・コミュニティのつながりによってまちを元気にする“コミュニティナース”活動」 | 9月 | | | 企画 | 打合せ | | 研修会 | | | | | | |
| | エ | ウ クラウドファンディングも含めた資金調達に関する伴走支援の実施 | | | 令和7年度開催<br>研修7月～9月 3回開催<br>クラウドファンディングチャレンジ10月～(利用するプラットフォームによって3か月程度の準備期間を経て実施) | | | | | | | | | | | | | |
| ⑺その他の業務 | ア | ア 市が実施する事業に関して必要に応じ協力する | ア 市に対する協力実績<br>イ ★「協働プラザミーティング」実施記録 | | ・地域協働課内 促進委員会への出席<br>・市民活動助成金の説明会 | | | | 促進委員会への出席 | 促進委員会への出席 | 促進委員会への出席 | | 促進委員会への出席 | 促進委員会への出席 | | 促進委員会への出席 | | |
| | イ | イ 発注者と受注者は、役割分担及び成果指標に対して協議を行い、事業計画を作成し、適宜見直しを行う | | | プラザミーティングにて年数回、進捗確認を行う | | | | プラザミーティングで確認 | | | プラザミーティングで確認 | | | プラザミーティングで確認 | | | |
| | ウ | ウ 受注者、行政担当職員、その他必要なもので構成する「協働プラザミーティング」を月1回実施し、運営状況の共有、改善協議を行う | | | 毎月・第3水曜日 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑻全体の総括、収支決算書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |